

【本日の配布物】

・11月会計報告

皆様の尊い献金を感謝します。教会の必要が満たされるようにお祈りください。

【消息 報告】

・ホザナクリスマス報告

〔出席〕中学生11名、スタッフ7名

午前中は礼拝を共にささげ、午後はクリスマス会を行いました。出席は、普段礼拝に出席しているクリスチャンホームのメンバーと玉川聖学院の生徒。それに加えて、クリスチャンホームのメンバーが誘ったお友達でした。

みんなでスノードームを作り、今年のクリスマスの思い出となりました。

・週報の発送について

12月を迎え世の中も慌ただしさを増しています。暮れで配送業者も忙しい季節となり、教会から発送している週報も到着に通常よりも時間がかかる場合が見られます。事情をご理解ください。

【新型コロナウイルス対応】

《礼拝出席は事前申込にご協力を》

お手数ですが、礼拝出席者と人数の把握のため、事前の申込をお願い致します。教会ホームページの専用サイト、メール、電話、FAXにてお申し込みください。礼拝出席の際に次回申込もできます。

《礼拝堂での出席を希望される方へ》

※体調がすぐれない、倦怠感があるなどの際は出席を控えてください。

※換気を行っています。暖房も使用してありますが窓を開けているので風が入ります。コートの着用やカイロの使用など、防寒には各自でご注意ください。膝掛けの貸し出しもご利用ください。

No.38 2022・12・18

ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の栄光を見た。父のみもとかた来られたひとり子としての栄光である。この方は恵みとまことに満ちておられた。

ヨハネの福音書 1章14節

ヨハネの福音書にはイエス様降誕の出来事の記述はありません。しかし、ヨハネの福音書の冒頭には神である御方が世に来られたことが明らかにされています。

14節の「住まわれた」とは「幕屋を張る」という意味です。イエス様は「人となって、私たちの間」で暮らしたのです。

人として生きたということは、私たちが経験する様々な痛みや苦しみを体験されたという事です。特に、10、11節には人々から疎外された様子が記されています（世

はこの方を知らなかった」「この方を受け入れなかった」。人間にとってつらいことの一つは、誰からも関心を払われないことでしょう。マザー・テレサは「愛の反対は無関心だ」と言いました。イエス様は、その痛みをご自分のものとされたのです。だからこそ、罪の世界で傷つき、悩む人を慰めることがおできになるのです。私たちはこの御方のごことばによって、今、慰めを得ます。だから、みことばに触れることは大切です。私たちに神のいのちが注がれるからです。困難

に満ちたこの世の生活を生きていくときに、神のことばが生きる力を与えてくれます。

一方で、イエス様はこの地上での生活がすべてではないと示します。イエス様が人の世に住まわれたとき、なぜ建物ではなく「幕屋を張られた」のでしょうか。それは、神を信じる者には天の故郷があるからです。私たちにあって地上の生活は旅であって、帰るべきところが用意されています。イエス様は私たちに「住む所」（ヨハネ十四2）を用意すると約束しました。イエス様が再び来て私たちをそこに招き入れてくださる日お待ち望むのがクリスチャン生涯です。アドベントとは、クリスマス待ち望むと共に、イエス様が再び来て私たちを迎えてくださる日を待望する期間です。（泰）

12月18日 アドベント第3聖日

第1礼拝 9時 穂谷牧師 荻野し兄
第2礼拝 11時 荻野牧師 高橋美姉

招 詞 イザヤ書49章13節

会衆賛美 朝日は昇りて(1〜3)
賛 美 大いなる方に(1回)

主の祈り 詩篇24篇1〜10節

交 読 詩篇24篇1〜10節

聖書朗読 ヨハネの福音書

1章1〜14節

説 教 人と共に住まれた主

荻野泰弘牧師

会衆賛美 聞けや歌声(1〜3節)

献 金 聖歌376

祝 禱

報告

献児式(第2礼拝後)

後奏 感謝祈禱

【招 詞(主の招きのことば)】

イザヤ書49章13節「天よ、喜びの声をあげよ。地よ、小躍りせよ。山々よ、歓喜の声をあげよ。主がご自分の民を慰め、その苦しむ者をあわれまれるからだ。」アーメン

【本日の予定】

■礼拝映像ネット配信 9時から

■第1礼拝後、第2礼拝後

会堂清掃

■ホザナ礼拝 6階 10時半

お話し 林修養生

※小学科は午後にクリスマス会

■バイブルカフェ 12時15分〜

※次週25日のバイブルカフェはお休みです。

■子どもクリスマス

会場 前半…礼拝堂

後半…3階

時間 午後2時〜4時15分

【本日の礼拝奉仕者】

■第1礼拝

礼拝祈禱 林修養生

聖書朗読 司会者

献金1階

献金祈禱 司会者

報告 林修養生

配信 林修養生

■第2礼拝

礼拝祈禱 司会者

聖書朗読 司会者

献金1階

献金祈禱 司会者

報告 司会者

会場

受付

【次週礼拝説教】 荻野牧師

マタイの福音書

2章1〜12節

「暗い時代に生まれた主」

【いよいよクリスマス！】

12/24(土) 午後5時〜6時

クリスマス・イヴ燭火礼拝

※土曜日ということで時間は例年よりも早くに設定しています。お時間のお間違いのないようにご注意ください。

12/25(日) クリスマス礼拝

第1礼拝 午前9時〜

第2礼拝 午前11時〜

映画上映会 午後1時15分〜

《クリスマスとクリスマス・イヴ》

クリスマス・イヴとはどういう意味でしょうか。「イヴ」を「前夜」と理解する人は少なくありません。しかし正確には「イヴ」は「夜」の意味で、クリスマス・イヴは「クリスマスの夜」となります。ユダヤでは一日は夕方から始まります。ですから厳密には、24日の日没から25日の日没迄でがクリスマスです。それを一般の暦に当てはめたことから、クリスマス・イヴとクリスマスの2日にまたがるようになりました。

【年末年始の予定】

12/29(木) 午前10時半〜

年末感謝祈禱会

・一年の感謝の証しを分かち合います。しよう。

・午後にクリスマスの飾付を片付けます。ご協力をお願い致します。

2023/1/1(日) 午前11時〜
元旦・聖日礼拝

・2023年は聖日礼拝をもって1年のスタートです！

・説教はオールシオン共通で、理事長・石田敏則牧師の説教です。ビデオメッセージです。

・礼拝配信は11時からです。

1/5(木) オールシオンホザナ新年会

1/8(日) 成人の祝い

1/9(月・祝) 新年聖会(教団主催)